

『隣の将棋、あの局面からもう終っちゃったんだって！？』

『そうそう。10手台で後手玉が詰んでしまったんだ』

『どんな将棋だったの？』

『なんか大駒の手が多かったなあ。え〜と…確か大駒が動く手は4回あったね』

『へえ。華々しい手順だったんだねえ』

『でも、お互い駒を取る手もあったみたい』

『じゃあ結構泥臭い将棋だったんだね』

さて、どんな将棋だったのだろうか？